200	1107) (3100)	<b>小</b> [万]	ייוע											
				定期検査報	告書(建	築設(	備 (昇	降機を除	<	)				
						(第一	·面)							
	建築其準	法学	〔12名	を第3項の規				の結果を	報告〕	ます	たま	3 ~ (	の報告	
	建築基準法第12条第3項の規定により、定期検査の結果を報告します。なお、この報告 書に記載の事項は、事実に相違ありません。 羽曳野市長 様													
	羽曳野巾	攵		様							_			
										4	年	月	目	
								報告者氏	夕					
		1			1		,	検査者氏	名					
1	所有者	イ		4のフリガナ										
		口	氏名											
		ハ		更番号										
		11	住戶											
	hohe will day	ホ		舌番号										
2	管理者	イ		4のフリガナ										
		口	氏名											
		ハ		更番号 										
		ニホ	住戶	<u>″</u> 舌番号										
3				<u>□留々</u> ∵なる検査者	)									
J	快旦日	イ	資格		)   (	)	整 生		(	)	登録	第		号
		-1	具11		建築設備				(	,	豆蚁	第		号
		口	氏名	4のフリガナ	~ 未成 //	11/1/1						217		-,,
		ハ	氏名											
		1	勤發											
			-744		(	)建	築士	事務所	(	) 矢	中野登	録第		号
		ホ	郵便	更番号										
		>	所在	E地										
		}	電話	舌番号										
		チ	担当	当設備	□換気討			煙設備	口非	<b></b>	月の照	明装置	Ē	
				也の検査者)	□有	(第-	一面別	紙)		無				
4	報告対象	イ	所在	E地										
	建築物	口		かのフリガナ										
		ハ	名和											
	10 100	11	用设						( — n==				= !!*!!. )	
5	検査によ			商の内容	□安見	き止の	指摘す	<u> </u>	(□既存	子个证	<b>道格</b> )	L	」指摘な	<b>よし</b>
	る指摘の概	口	指推	簡の概要										
	要													
		ハ	沙皇	季予定の	□有	(	年	月に改善	<b></b>		□無			
			有無			`	'	/1 (-9/)	J , /C/		/			
		=												
			事工											
× F	 受付欄		• •	※特記欄	1				※受付	'欄				
/•\_	年 月		日	>•< 1.1 HP 1M3					<b>小</b> 人口	IM				
	第		号											
係」	員印			1										
-							八十	記号番号	たざ和	スノ	だナ」	`		
記	号番号							記万番万 欄は記入						
				1			\•/ LI1,	DAN LOW BITTO	U,41.	- /	, , _ ,	0		

## 建築設備の状況等

建乡	き取用 ツルルミ	F									
1	建築物の概	イ	階数		地上	階	地下	階			
	要	口	建築面積							$m^2$	2
		ハ	延べ面積							$\mathbf{m}^2$	2
		11	検査対象建築設	備	□換気設備	□排	湮設備	□非常用の	の照明装	置	
2	確認済証交	イ	確認済証交付年	月	年	月	目	j	第	号	
	付年月日等		日								
		口	確認済証交付者		□建築主事			全機関(			)
		ハ	検査済証交付年	月	年	Ξ,	月 日	1	第	号	
			<u>目</u>								
		11	検査済証交付者		□建築主事						)
3	検査日等	イ	今回の検査			年	月	日実施			
		口	前回の検査の報	告	□実施(	年	月	日報告)	□未実	施口対	象外
			日 日 日	1_				mt .			
		ハ	前回の検査に関	9	□有		□無	ŧ.			
4	換気設備の	1	る書類の写し 無窓居室 [	7 6		( T.	な 字)	□機械換象	生乳供 (	系統	室)
4	概要	1									主力
	1945女	_			中央管理方式の					□無	<b>⇔</b> \
		口		」	月然換気設備 F	( 系	統 至)	□機械換象	<b></b> 双設佣(	系統	室)
		ハ			** 目然換気設備	( 玄	統 字)	□機械換象	<b></b> 京設備(	系統	室)
			中王始 生人		中央管理方式の						土/
			堪堂)			ク全図	。可用个口包又个	用 ( ポ	統 室	<b>E</b> )	
		11		<u> </u>	<sup>獣</sup> 週別パッケー∶	• • •	-	□全空気		ニートポン	, <b>~</b> °
		1	/# \/\ m\ ===							. 一トホン	
			備		ファンコイル	ユニッ	卜併用	口その他	[ (		)
		ホ	ダンパー(防火[								
		·	設備)の有無	_ '	. — /						
5	換気設備の	イ	指摘の内容		□要是正の指	摘あ	り (ロ	]既存不適	格)	□指摘	なし
	検査の状況	口	指摘の概要								
		ハ	改善予定の有無		□有(	年	月に	2改善予定)	)	□無	
6	換気設備の	イ	不具合		□有			□無			
	不具合の発	口	不具合記録		□有			□無			
	生状況	ハ	改善の状況		□実施済	□改	善予定	( 年	月に改	善予定)	
					□予定なし						
7	排煙設備の	イ	避難安全検証法	等	□区画避難岁					階)	
	概要		の適用		□階避難安全					階)	
					□全館避難安	全検	沚法			\	
				and to	□その他(					)	
		$\rightarrow$	作。 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上	KEY.		-	소 (박)	口处与十	(	그때/	
		口	特別避難階段の 段室又は付室	階	□吸引式(□加圧式(		区画) 区画)	□給気式 □その他		区画)	

		ハ	非常用エレベー	□吸引式(	( Z	画) [	□給気式	(	区画)
			ターの昇降路又は	□加圧式(		画) [	コその他	(	)
			乗降ロビー	□無					
		=		□吸引式(		画) [	□給気式	(	区画)
			ターの乗降ロビー			画) [	コその他	(	)
			の用に供する付室						
		ホ	居室等	□吸引式(		画) [	□給気式	(	区画)
				□無					
		^	予備電源	□蓄電池			自家用発行	電装置	
_	111 1 <del>22 21 144</del> -		ما الما الما	□直結エン				I	
8	排煙設備の		指摘の内容	□要是正の	指摘あり	([	]既存不	適格)	□指摘なし
	検査の状況	口	指摘の概要						
			改善予定の有無		年		こ改善予定	<b>⇒</b> \	□無
0	世歴記借の				+	一 月 (		<i>足)</i>	<u> </u>
9	排煙設備の 不具合の発		不具合	□有□			□無		
	生状況	口	不具合記録	□有		7 - /	口無		/ 女 ¬ 占)
	11/1/L	ハ	改善の状況	□実施済 □予定なし		予定(	年	月に真	女善予定)
10	非常用の照	イ	照明器具	□白熱灯(				蛍光灯	( 灯)
	明装置の概			□その他(				,	, , , , ,
	要	口	予備電源	□蓄電池(	(内蔵形)				
				(居室	等 灯	、廊下	灯、「	階段	灯)
				□蓄電池(	(別置形)				
				(居室	等 灯	、廊下	灯、	階段	灯)
				□自家用発	電装置				
				(居室		、廊下			灯)
				□蓄電池(					
				(居室	等	、廊下	灯、「	階段	灯)
	U 317 PT		Halle Leb	□無	Halle 2 V				— Halla > >
11	非常用の照	イ	指摘の内容	□要是正の	指摘あり	([	]既存不	<u> 適格)</u>	□指摘なし
	明装置の検	口	指摘の概要						
	査の状況								
		ハ	改善予定の有無	□有(	 年		こ改善予定	定)	□無
12	非常用の照	イ	不具合	<u>□ 17                                    </u>	· · ·				
	明装置の不	<u>П</u>	不具合記録	 □有			□無		
	具合の発生	ハ	改善の状況	□実施済	□池盖	予定(	 年	月に己	<b>女善予定)</b>
	状況			□予定なし		1 / (	1	/1109	~ L 1 /L/
13									
	VIII 9								

## 建築設備に係る不具合の状況

## 1 換気設備

不具合を 把握した 年 月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予 定)年月	改善措置の概要等

## 2 排煙設備

2 1917年以加				
不具合を 把握した 年 月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

# 3 非常用の照明装置

不具合を 把握した 年 月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予 定)年月	改善措置の概要等

### (注意)

#### 1 各面共通関係

- ① ※印のある欄には記入しないでください。
- ② 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。
- ③ 記入欄が不足する場合は、枠を拡大し、又は行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。

#### 2 第一面関係

- ① 検査者が2人以上のときは、代表となる検査者を検査者氏名欄に記入してください。
- ② 1 欄及び2 欄は、所有者又は管理者が法人のときは、「ロ」はそれぞれ法人の名称及び 代表者氏名を、「ハ」、「ニ」及び「ホ」はそれぞれ法人の郵便番号、所在地、電話番号 を記入してください。
- ③ 3欄は、当該建築設備の検査を行った全ての検査者について記入し、検査を担当した 建築設備について「チ」の該当する区分のチェックボックスに「レ」マークを入れ、代 表となる検査者以外については「(その他の検査者)」の「有」のチェックボックスに 「レ」マークを入れ、この様式の例により作成した書面に記載してその書面を添付して ください。なお、当該建築設備の検査を行った検査者が1人の場合は、「(その他の検 査者)」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ④ 3欄の「イ」は、検査者の有する資格について記入してください。検査者が建築設備検査員である場合は、建築設備検査員資格者証の交付番号を「建築設備検査員」の番号欄に記入してください。
- ⑤ 3欄の「二」は、検査者が法人に勤務している場合は、検査者の勤務先について記入し、 勤務先が建築士事務所のときは、事務所登録番号を併せて記入してください。
- ⑥ 3欄の「ホ」から「ト」までは、検査者が法人に勤務している場合は検査者の勤務先に ついて記入し、検査者が法人に勤務していない場合は検査者の住所について記入してくだ さい。
- ⑦ 第二面の5欄、8欄又は11欄のいずれかの「イ」において「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは、5欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外のときは「指摘なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第二面の5欄、8欄又は11欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたものの全てにおいて、「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは、併せて5欄の「イ」の「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑧ 5欄の「ロ」は、指摘された事項のうち特に報告すべき事項があれば記入してください。
- ⑨ 5欄の「ハ」は、第二面の5欄、8欄又は11欄のいずれかの「ハ」において改善予定があるとしているときは「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第二面の5欄、8欄又は11欄の「ハ」に記入された改善予定年月のうち最も早いものを併せて記入してください。
- ⑩ 5欄の「ニ」は、指摘された事項以外に特に報告すべき事項があれば記入してください。

### 3 第二面関係

- ① この書類は、建築物ごとに、建築設備の概要及び当該建築設備の構造方法に係る検査結果について作成してください。
- ② 1欄の「二」は、検査対象の建築設備について、該当する全てのチェックボックスに「レ」

マークを入れてください。

- ③ 2欄の「イ」及び「ロ」は、検査対象の建築設備に関する最近の建築基準法(以下「法」という。)第6条第1項(法第87条の2及び第88条第2項において準用する場合を含む。)の確認について、「ハ」及び「ニ」は、検査対象の建築設備に関する最近の法第7条第4項の規定による検査又は法第7条の2第1項の検査(法第87条の2及び第88条第2項において準用する場合を含む。)について、それぞれ記入してください。
- ④ 2欄の「ロ」及び「ニ」は、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「指定確認検査機関」の場合は、併せてその名称を記入してください。
- ⑤ 3欄の「イ」は、検査が終了した年月日を記入し、「ロ」は、検査対象の建築設備に関する最近の報告について記入してください。
- ⑥ 3欄の「ハ」は、前回の定期検査の結果を記録した書類の写しの保存の有無について記入してください。
- ⑦ 4欄から12欄までは、検査の対象となっていない建築設備の欄には記入する必要はありません。
- ⑧ 4欄の「イ」は、換気のための有効な部分の面積が居室の床面積の20分の1未満となる 居室(法第28条第3項に規定する特殊建築物の居室を除く。)について、「ロ」は、同項 に規定する室(同項に規定する特殊建築物の居室を除く。)について記入し、それぞれ該 当する室がない場合においては「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、「ハ」 は、同項に規定する特殊建築物の居室について記入してください。
- ⑨ 4欄の「二」は、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「その他」の場合 は併せて具体的な内容を記入してください。
- ⑩ 5欄、8欄及び11欄の「イ」は、検査結果において、是正が必要と認められるときは「要 是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、当該指摘された箇所の全て に法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは併せて 「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ① 5欄、8欄又は11欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたとき(「既存不適格」のチェックボックスに「レ」を入れたときを除く。)は、「ロ」に指摘の概要を記入してください。
- ② 5欄、8欄又は11欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ(「既存不適格」のチェックボックスに「レ」を入れたときを除く。)、当該指摘を受けた項目について改善予定があるときは「ハ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて改善予定年月を記入してください。改善予定がないときは「ハ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ③ 前回検査時以降に把握した火災時の排煙設備不作動等機器の故障、異常動作、損傷、腐食その他の劣化に起因するもの(以下「不具合」という。)について第三面の1欄、2欄又は3欄の「不具合の概要」欄に記入したときは、6欄、9欄又は12欄の「イ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、当該不具合について記録があるときは6欄、9欄又は12欄の「ロ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、記録がないときは6欄、9欄又は12欄の「ロ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第三面の1欄、2欄又は3欄に記入された不具合のうち当該不具合を受けた改善を既に実施しているものがあり、かつ、改善を行う予定があるものがない場合には6欄、9欄又は12欄の「ハ」の「実施済」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第

三面の1欄、2欄又は3欄に記入された不具合のうち改善を行う予定があるものがある場合には6欄、9欄又は12欄の「改善予定」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて改善予定年月を記入し、改善の予定がない場合には6欄、9欄又は12欄の「予定なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。

- ④ 7欄の「イ」は、建築基準法施行令(以下「令」という。)第128条の6第3項に規定する区画避難安全検証法により区画避難安全性能が検証された建築物のときは「区画避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条第3項に規定する階避難安全検証法により階避難安全性能が検証された建築物のときは「階避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条の2第4項に規定する全館避難安全検証法により全館避難安全性能が検証された建築物のときは「全館避難安全検証法」のチェックボックスに、それぞれ「レ」マークを入れ、「区画避難安全検証法」の場合は区画避難安全性能を検証した階を、「階避難安全検証法」の場合は階避難安全性能を検証した階を併せて記入してください。法第38条(法第66条及び第67条の2及び第88条第1項において準用する場合を含む。)、法第68条の25第1項又は建築基準法の一部を改正する法律(平成10年法律第100号)による改正前の法第38条の規定による認定を受けている建築物のうち、当該適用について特に報告が必要なものについては「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せてその概要を記入してください。
- ⑤ 7欄の「ロ」、「ハ」及び「ニ」は、それぞれ該当する室がないときに「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、「ホ」は、「ロ」、「ハ」及び「ニ」以外の居室、廊下及び階段の用に供する部分について記入してください。
- (b) 各欄に掲げられている項目以外で特に報告すべき事項は、13欄又は別紙に記入して添えてください。

#### 4 第三面関係

- ① 第三面の1欄、2欄又は3欄は、前回検査時以降に把握した建築設備に係る不具合のうち第二面の5欄、8欄又は11欄において指摘されるもの以外のものについて、把握できる範囲において記入してください。前回検査時以降の不具合を把握していない場合は、第三面を省略することができます。
- ② 「不具合を把握した年月」欄は、当該不具合を把握した年月を記入してください。
- ③ 「不具合の概要」欄は、当該不具合の箇所を特定した上で、当該不具合の具体的内容を 記入してください。
- ④ 「考えられる原因」欄は、当該不具合が生じた原因として主として考えられるものを記入してください。ただし、当該不具合が生じた原因が不明な場合は「不明」と記入してください。
- ⑤ 「改善(予定)年月」欄は、既に改善を実施している場合には実施年月を、改善を行う 予定がある場合には改善予定年月を記入し、改善を行う予定がない場合には「一」マーク を記入してください。
- ⑥ 「改善措置の概要等」欄は、既に改善を実施している場合又は改善を行う予定がある場合に、具体的措置の概要を記入してください。改善を行う予定がない場合には、その理由を記入してください。